

さぽせんニューズレター

2010 年春号 Vol.26 <http://sapocen.net/> ☞ 昨年 7 月より変更しました。



◆さぽせんワイワイまつり「咲いて咲かせて市民のチカラ」	2 , 3
◆第 3 回茅ヶ崎維新カフェ「世界とつながるワークショップ」	4
◆投票で「想いが伝わるチラシ」大賞決定！	4
◆みんなで応援！ 市民活動げんき基金	4

さぽせんワイワイまつり 2010 を終えて

さぽせんワイワイまつり推進チームリーダー 文教大学国際学部 3 年 渥美拓也

当日は、たくさんの方に参加していただき、楽しく市民活動を知っていただいたワイワイまつりですが、成功の裏には、約半年にわたり、推進チームを始めサポートセンターのスタッフの方々の想いと努力がありました。私は、学生ながらチームリーダーを務め、正直なところ自分にできるのかという不安がありました。手探り状態の中でも、私自身も感じる市民活動の楽しさを一人でも多くの市民に知っていただきたいと思い、どうしたらたくさんの方に来てもらえるか、推進チームで話し合い、少しずつ想いを形にしていきました。まつり当日には、子どもからお年寄り、障がいをもった人たちまで多くの笑顔に出会うことができ、一緒にまつりをつくり合えたのが何よりうれしかったです。また、推進チームを始め、世代も様々な方々とワイワイまつりを通じて関わり、改めて市民活動の魅力を感じました。

私は、一年後、社会人となります。社会人となっても、自分なりに一市民としてなんらかの形で市民活動に関わっていきたいと考えています。

最後にワイワイまつりにご協力いただいたすべての方々に感謝いたします。ありがとうございました。

さぼせんワイワイまつり 咲いて咲かせて市民の子カラ

延べ参加
人数 825 名



ポスター・チラシデザイン
推進チーム 長崎洋美さん
(茅ヶ崎演劇鑑賞会)

3月13日(土)好天に恵まれ、「さぼせんワイワイまつり」が茅ヶ崎市民活動サポートセンターにて開催されました。まつり推進チームリーダーの渥美拓也さんが開会を宣言し、小澤副市長のご挨拶、多数のご来賓のご紹介に続き、「市民活動チラシコンテスト」の最優秀賞と優秀賞の表彰式が行われました。そして、和楽会「昇」湘南潮音 Jr.太鼓の演奏でイベントが始まりました。



日頃の活動を紹介するパネル展示、フリーマーケットや模擬店、体験やパフォーマンスなど子どもから大人まで楽しめる企画が勢ぞろいして大いに賑わいました。

チラシコンテスト表彰式



広い駐車場もテントでいっぱい



美しい歌声が青空に響き、楽しい踊りで盛り上がりました

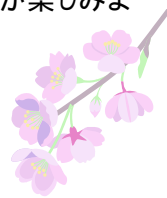


茅ヶ崎にお馬さんがやってきた！



関連企画として人気を集めたのは、「NPO法人神奈川馬の道ネットワーク」が実施した「引き馬」でした。早朝の茅ヶ崎中央公園に、三浦の乗馬クラブから4頭の馬が到着。ホースセラピーの専門スタッフやボランティアのサポートで馬と人が触れ合える乗馬体験を155人が楽しみました。

2009年度げんき基金の助成事業「馬に乗って揺られて元気になろう」の実施場所探しの相談をお受けしたことからワイワイまつりへの参加につながりました。芽吹きを待つ木々に囲まれた中央公園で馬の背に揺られる姿はのどかで茅ヶ崎らしい“ナイス風景”でした。



ソーラークッキング



ビッグイシュー



くじ引き・フィギュア



AGC セイメケミカル(株)
をお借りしました

臨時駐輪場

さぼせんインフォメーション



ハーブブーケづくり



押し花アート



エプロンシアター



パソコンなんでも相談



ミニ手話体験



湘南タゲリ米



バルーンアート



衣類・食器など

「さぼせんワイワイまつり」は、例年行っている市民活動フォーラムのカたちを変えて、市民活動の楽しさを一人でも多くの人に知っていただき、このまつりを定着させたい思いから名づけられました。

昨年 8 月から 14 名の実行委員からなる「ワイワイまつり推進チーム」により準備が進められました。毎回の会議には聴覚障がいのあるチームメンバーに筆記通訳サークル「虹」がサポートしてくださり、当日も終日手話通訳者と要約筆記者を派遣していただきました。これまでになく、障がいをもった方の参加が多く見られ、参加しやすい環境づくりの必要性を強く感じたまつりでした。また、情報補償について認識を新たにすることができました。

参加団体一覧

- ・「生きのこれ川」の応援団
- ・女のホットライン・湘南
- * 神奈川馬の道ネットワーク
- * 車椅子レクダンス普及会
- ” 矢車草の会 ” 茅ヶ崎支部
- ・子育て支援ボランティアグループ
- きらきらぼし
- * コネット湘南 ・三翠会
- ・湘南あすなろ会
- ・社会福祉法人翔の会湘南鬼瓦
- 第 2 分場ブルーベリー
- ・湘南シニアクラブ
- ・湘南トレッキングクラブ
- ・湘南にじ * 湘南ふじさわ
- シニアネット (SFS)
- ・新日本婦人の会茅ヶ崎支部

- * セカンドブックアーチ
- * 地域活動支援センターみらまーる
- * 茅ヶ崎演劇鑑賞会
- ・茅ヶ崎おやこ劇場 ・茅ヶ崎郷土会
- ・茅ヶ崎市視覚障害者福祉協会
- ・ちがさき自然エネルギーネットワーク
- (REN) ・茅ヶ崎市聴覚障害者協会
- ・ちがさき七福神おどり隊
- ・茅ヶ崎市ジュニアリーダーズクラブ
- * 茅ヶ崎精神保健ボランティア
- グループ 凡樹瑠
- ・茅ヶ崎地区自閉症児・者親の会
- (茅ヶ崎・寒川やまびこ)
- ・茅ヶ崎の社会教育を考える会
- ・茅ヶ崎民話の会
- (* は NPO 法人・あいうえお順・敬称略)

- * 茅ヶ崎ユニバーサルデザイン
- スクエア地域活動支援センター楽庵
- ・茅ヶ崎良い映画を観る会
- ・DIY アドバイザー神奈川
- ・てててのて ・ねばるば
- ・筆記通訳サークル「虹」
- ・文教大学グローバルサークル teamOne
- ・防災について学ぶ会
- ・まち景まち観フォーラム・茅ヶ崎
- ・柳谷の自然に学ぶ会
- ・「山田耕筈」と「赤とんぼ」を愛する会
- * ワーカーズ・コレクティブー心
- ・和楽会「昇」グループ湘南潮音太鼓
- ・和楽会「昇」湘南潮音 Jr.太鼓

協賛

- ・azbil 株式会社山武
- ・元気創造プロジェクト
- ・J A さがみ西久保支店
- ・湘南新聞販売株式会社
- ・茅ヶ崎中央ロータリークラブ
- ・布工房くまじ

協力

- ・イオンリテール株式会社ジャスコ茅ヶ崎店
- ・A G C セイメイケミカル株式会社
- ・茅ヶ崎銀座商興会
- ・茅ヶ崎市役所市民活動推進課



スタンプラリー景品交換



お楽しみ抽選会

スタンプラリー・お楽しみ抽選会に企業・団体・個人の方から沢山の品物をご提供いただき、ありがとうございました。

第3回茅ヶ崎維新カフェ2月20日(土) 世界とつながるワークショップ「コーヒー村の未来物語」

企画協力：文教大学開発教育実践サークル「FAIR」

一見、難しそうな「ワークショップ型の開発教育」でしたが、シュミレーションゲームによるコーヒー農園の疑似体験を通して、小学生から高齢の人まで世代を超えた熱い議論が繰り広げられました。コーヒー村の未来、子どもたちの未来をどのようにしたいかなど、生産者が抱える問題にも触れ、その解決方法としてのフェアトレード(*)について考えるきっかけとなりました。終了後、ネパールのフェアトレードコーヒーやチョコレートなどを味わいながら世界とのつながりをもっと話していたい余韻が残るカフェでした。



参加者 32 名



コーヒー豆の選別体験

(*)フェアトレードは、人と地球に優しい貿易のしくみです。アジアやアフリカ、中南米などの女性や小規模農家をはじめとする、社会的・経済的に立場の弱い人々に仕事の機会をつくりだし、公正な対価を支払うことで彼らが自らの力で暮らしを向上させ、自立できるよう支援します。(引用:PeopleTree)

投票で「想いが伝わるチラシ」大賞決定！

市民団体の企画力や広報力アップのために、市民活動「チラシコンテスト」を市役所ロビーとジャスコ茅ヶ崎店にて開催しました。30 点に及ぶ参加団体のチラシの中から、来場者の投票数の多い上位 5 点が選ばれ、ワイワイまつりの開会式で表彰式が行われました。このコンテストをきっかけに「伝えるチカラ」が高まることを願っています。

チ
ラ
シ
大
賞

- 最優秀賞 ▶ 「山田耕筈」と「赤とんぼ」を愛する会
優 秀 賞 ▶ 茅ヶ崎民話の会
▶ 筆記通訳サークル「虹」
▶ 茅ヶ崎郷土会
▶ ちがさき七福神おどり隊



- ◆2月1日～5日 市役所ロビー 653 票
◆3月6日～7日 ジャスコちがさき店 223 票

みんなで応援！市民活動げんき基金

3月20日、市民活動げんき基金の公開プレゼンテーションが行われ、スタート支援4団体、ステップアップ支援8団体による熱意あふれる発表が行われました。

選考結果は「情報ひろば4月号」に掲載されます。

「げんき基金」は市民活動をみんなで支え、発展させていくために、2005年に設置され、原資1500万円からスタートしました。寄付された金額と同額が税金からも積み立てられる「マッチングギフト方式」をとっています。これまで53事業に、合計780万円が助成され、昨年4月末の基金残高は1235万円となっています。

市民活動をもっと“げんき”にしようと、寄付をし続けている方たちがおられます。その中のお一人が有限会社ハスキー企画の加藤信吾さんです。画廊オーナーとして年間10回ほど行うジャズコンサートなどで募金を呼びかけて、その都度げんき基金に寄付をされています。昨年、加藤さんが関係された寄付の合計額は約22万円にもなりました。たくさんの寄付が集まれば、それだけたくさんの助成ができます。どうぞ、市民活動を応援してください。寄付についてのお問合せは 市民自治推進課(電話 0467-82-1111(代表))。

